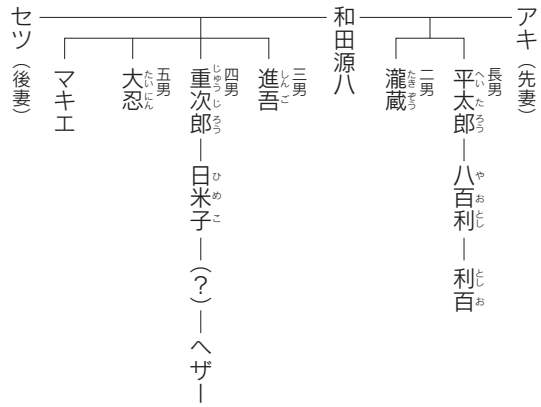


五、和田重次郎の研究

① 和田家の家系図



② 内子の和田家を訪ねる

何年前か、和田重次郎の親戚が住んでおられる喜多郡内子町を訪ね、和田重次郎と母セツの写真をを見せてもらいました。



和田重次郎・母セツの写真

現在の当主は和田利百氏で、内子町の寺で、重次郎の母親セツのお墓も守り、重次郎の手紙や遺品なども、大切に保存しています。

③ 日の出町公民館で、和田重次郎の研究会を持つ

以前、作家の谷有二氏や、内子町の和田利百氏をお迎えして、和田重次郎のアラスカでの活躍や、重次郎の娘日米子の研究などをしました。

④ 和田重次郎の子孫が判明する ● 和田利百氏の年賀状

今年の年賀状には、次のようなことが書かれていました。
「お元気ですか。重次郎生誕百年になる一月三日、アメリカのカリフォルニアの曾孫ヘザー嬢(二十歳)が、墓参りに来ます。」

● 和田利百氏の手紙と写真

謹啓 輝かしい平成十八年度を迎え本年も宜しくお願い申し上げます。

さて、重次郎の件につきましては、何時も郷土の人として特に好意的に心掛けて頂いており深く感謝いたしております。

この度突然有二先生より連絡があり曾孫に当たるヘザー嬢(二十歳)が来町の予定と通知があり本

年一月三日十二時三十分の列車にて谷ご夫妻とご子息真人さん三名と曾孫のヘザーとフィアンセ同伴にて総計五名来町が実現しました。私方も長女節子とその長女優紀又長男貴博四名が出迎ええました。

別紙写真の如く和田家の墓参により眠れる先祖特に曾々母セツは喜んだのではないかと思えますと共に七十年余の重次郎の娘日米子



和田利百氏とヘザー嬢 (平成18年1月3日写)



和田セツの墓参りに集まった人びと

の子孫ヘザーによって不思議なめぐり合わせとはなりましたが判明いたしました。(以下略)

六、今後の計画

平成十八年の新春は、私達「和田重次郎の研究者」ととって、忘れる事の出来ない年となりました。それは、その存在さえわからなかった日米子の孫が、アメリカから来日、内子町の和田家を訪ね、和田セツの墓参りをした事です。

今後は日米の交流、そして日の出町に重次郎の記念碑を建設するという気運も高まる事でしょう。

なお最後に、私達の文章を一冊の本にまとめてくださった、市長さんや会長さん、その他関係者の方々に、心より感謝し、お礼の言葉といたします。



若き日の和田日米子 (日本人とアメリカ人の子孫。日米友好の名前であろう)

(後列)

和田貴博

和田優紀

ヘザー

和田節子

和田利百

(前列)

谷 元子

谷 有二

谷 真人

ヘザーの彼氏